

厳しかった夏が過ぎ、秋の気配を感じるこの頃となりました。

今年の秋の歩く会は『街道を行くシリーズ・第一弾』として、南千住駅から旧日光街道を北上、水戸街道への入口辻を入り、北千住駅に至るコースを企画いたしました。江戸の頃の営みを彷彿とさせる街並みを楽しみながらの、内容盛沢山な道中です。散策後は、松華堂弁当をいただきます(希望者)。みなさま奮ってご参加くださいませ。

- 開催日： 10月28日(土)
- 集合時間： 9時30分
- 集合場所： 南千住駅(西口側)。芭蕉の像があります。  
(芭蕉像は道路の中洲の為、駅側に集合します)
- 参加費： 散策のみの方は無料。松華堂弁当2000円。飲み物代は別。
- 募集人数： 30人
- お申込み： ①お名前 ②卒年 ③同行者のお名前 ④参加者の生年月日(レク保険の為) ⑤散策のみ または お弁当希望 ⑥当日の連絡先(携帯番号)  
をご明記のうえ、下記申込先までご連絡ください。
- 申込先： [so.hirokoh@gmail.com](mailto:so.hirokoh@gmail.com) (企画委員長) 平林宏子
- 申込み締切り： 10月22日(日)まで



～主な見どころ～

☆延命寺の首切地蔵：

常磐線から見えるお地蔵さま。

江戸、小塚原刑場の刑死者や無縁の霊を見守る。

☆回向院(えこういん)：

吉田松陰、橋本左内ら幕末の志士のお墓や、杉田玄白らが腑分けを觀た記念碑がある。

☆素盞雄(すさのお)神社：

荒川区内で最も広い氏子域をもつ鎮守さま。

芭蕉の奥の細道矢立初めの句碑もある。

☆やっちゃ場：江戸三大青物市場の跡。

「ヤッチャイ、ヤッチャイ」という

セリの声が響いていたそう。

☆水戸街道：現在、街道は「荒川(荒川放水路)」堤防に行く手を遮られる。

江戸時代には放水路は無く、次の宿場(葛飾区の新宿(にいじゅく))に続いていた。

